

第7回

講演会のお知らせ

「みんなで考える認知症の会」

日時：10月25日(木)午後7時から

場所：活性化センター(南部町役場本庁舎隣)

定員：250名 会費：無料

主催：南部町、南部町在宅医療連携協議会

なんぶ健康会議



内 容

「富士宮市の取り組み、本人及びご家族の話」

富士宮市 赤池さんご夫婦

「フレイルと認知症について」

身延山病院 整形外科 車先進先生

「第5回やぶ医者大賞受賞報告」

南部町医療センター市川万邦先生

今年もみんなで認知症について考える会を企画しました。今年のテーマは本人、介護者支援です。ふるってご参加ください。



問い合わせ先

南部町在宅医療連携協議会事務局

南部町医療センター 市川 0556-64-3117

「秋季火災予防運動」実施（2018年11月9日（金）から11月15日（木）まで） 全国統一標語『忘れてない？ サイフにスマホに火の確認』

「平成30年秋季全国火災予防運動」が実施されます。ご自宅の防火対策は万全か、普段の生活の中で火災の発生に繋がる危険な習慣はないか、今一度ご確認をお願いします。

《3つの習慣》

- ① 寝たばこは、絶対やめる。
- ② ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ③ ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

《4つの対策》

- ① 万一の火災の早期発見、早期避難のために【住宅用火災警報器】を設置する。（平成18年6月1日施行）
- ② 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ③ 火災を小さいうちに消すために、【住宅用消火器等】を設置する。また、設置済みの消火器本体表示を確認し、使用期間または使用期限が過ぎていれば新しいものと交換する。
- ④ お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

火を使用するすべての飲食店に 消火器の設置が必要となります。（2019年10月1日～）



- 消防法令が改正
 - 2016年12月22日、新潟県糸魚川市で発生した大規模火災を受け、飲食店に対する消火器の設置基準が改正されました。
- 小規模な飲食店でも設置が必要に
 - 建物の延べ面積 150 平方メートル未満の飲食店でも2019年10月1日から消火器の設置が必要です。（150 平方メートル以上は、従前から設置が必要です。）
 - こんろなどの火を使用する設備又は器具に、防火上有効な措置（調理油加熱防止装置など）が講じられている場合は設置する必要はありません。
- 点検の実施・結果を報告する必要も
 - 設置した消火器は、設置後6ヵ月ごとに点検し、1年に1回管轄の消防署へ点検の結果を報告する必要があります。

未設置多数！住宅用火災警報器を直ちに設置しましょう。

- 峡南（広）消防本部では、毎年4月に管内の一般住宅や共同住宅を対象に、住宅用火災警報器の設置・維持管理状況について、職員が現地調査を実施しています。
- 2018年度の調査結果は、設置率77%と全国平均81.6%を大きく下回っています。
- 住宅用火災警報器は全ての世帯で設置が必要です。まだ設置していない世帯については、直ちに設置をしてください。

◆ ご不明な点がございましたら、消防本部までお問い合わせ下さい。

峡南（広）消防本部

☎ 055-272-1919（代表）